

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
33403	栄養と健康 Nutrition and Health	大森有希乃		専門	2	選択	1・2年前期

科目の概要

私たちは、体に必要な栄養素を食事により摂取することで、生命活動を保ち、生活活動を営んでいる。五大栄養素である炭水化物・たんぱく質・脂質・ビタミン・無機質が体の中でどのような働きをしているか、各栄養素の性質、消化、吸収、代謝について理解する。ヒトの一生は、胎児期に始まり、乳幼児期、学童期、思春期、成人期、高齢期とさまざまなライフステージを経て終焉となる。それぞれのライフステージの食生活を通じた栄養を理解し、生活習慣病の予防や健康維持増進に役立てる。

学修内容	到達目標
①各栄養素の体内での役割を学ぶ。 ②各ライフステージの特性と栄養上の特性を学ぶ。 ③生活習慣病の予防や健康維持増進のための食生活について学ぶ。 ④健康づくりのための政策や指針について学ぶ。 ⑤ダイエットや食物アレルギーについて学ぶ。	①各栄養素の特徴と体内での働きを説明できる。 ②ライフステージ別に身体の特徴と栄養・食事のポイントを説明することができる。 ③生活習慣病と食事の関係を理解し、健康的な食事の実践に役立てることができる。 ④健康づくりのための政策や指針について理解し、健康的な食事の実践に役立てることができる。 ⑤ダイエットや食物アレルギーについて正しく説明できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	次回の授業内容について、テキストの該当箇所を予習し、授業後は復習する。
	働きかけ力	
	実行力	提出物は期限内までに確実にやり遂げ、提出する。
考え抜く力	課題発見力	毎回の授業で内容を振り返り、理解できなかったところを明確にし、できなかったところは質問をしたり、自分で調べたりして理解しておく。
	計画力	
	創造力	授業で修得した内容を、自分の食生活に役立てる。
チームで働く力	発信力	教員からの質問に対して、自分の意見をわかりやすく述べるができる。
	傾聴力	授業内容のポイントをおさえ、必用に応じてメモを取りながら受講することができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：「三訂 栄養と健康」（公社）日本フードスペシャリスト協会編 建帛社 2,000円＋税
参考文献：「フードスペシャリスト資格認定試験過去問題集」（公社）日本フードスペシャリスト協会編 建帛社 1,100円＋税

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：フードスペシャリストユニットの科目
資格との関連：フードスペシャリスト、健康管理士一般指導員

学修上の助言	受講生とのルール
・シラバスを確認し予習・復習を怠らず、重要なポイントが分かるように整理しておくとい。 ・日々の生活で栄養や健康に関する情報に目を向け、関心を持ってほしい。	・6回以上の欠席は「放棄」判定となる。 ・遅刻または早退は3回で1回の欠席とする。 ・欠席時の資料は、次の授業までに研究室に取りに行く。 ・社会人基礎力の規律性を守ること。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	70	①	✓	・栄養と健康に関する基本的な用語やその関連性について理解できているかを試験する。 ・小テストやフードスペシャリスト資格試験の過去問題からも出題する。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
	平常評価	小テスト		15	①	✓	・授業の内容が理解できたかどうか基本的事項について確認テストを行う。 (5点×3回) テスト範囲・・・1回目：1～3章 2回目：4～6章 3回目：7～9章
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
					⑤	✓	
		レポート		5	①	✓	1～15回の配布資料に必要事項を記入し提出する。
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
					⑤	✓	
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)			①				
			②				
			③				
			④				
			⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)		10	①	✓	「主体性」シラバスを用いて予習と復習ができること。 「実行力」課題は確実に期限内に提出する。 「課題発見力」授業で理解できなかったところを明確にすることができる。 「創造力」授業で学んだ内容を、日常生活に活かし、実践することができる。 「発信力」質問に対して、自分の考えを正しく伝えることができる。 「傾聴力」講義を聴いて理解を深め、疑問点などは質問することができる。 「規律性」無断欠席、遅刻、私語、居眠りなど授業に支障をきたす行動をしない。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
総合評価 割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>栄養素とその代謝について正しく理解し、ライフステージごとの栄養上の問題や生活習慣病、食物アレルギー、ダイエットなどの栄養・食事についてその特徴と対応方法を説明できる。フードスペシャリストの資格試験問題を解く力が十分ついていること(①)。さらに興味を持ったところや疑問点を自ら調べることができる(②)。</p> <p>S(秀)=①+②、A(優)=①</p>	<p>B(良)は栄養素とその代謝について、ほぼ理解し、ライフステージごとの栄養上の問題や生活習慣病、食物アレルギー、ダイエットなどの栄養・食事についてその特徴と対応方法を説明できる。フードスペシャリストの資格試験問題を解くことができる。</p> <p>C(可)は栄養素とその代謝について、ほぼ理解し、ライフステージごとの栄養上の問題や生活習慣病、食物アレルギー、ダイエットなどの栄養・食事についてその特徴を説明できる。フードスペシャリストの資格試験問題の内容を理解できる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	オリエンテーション 科目の概要 栄養と健康とは何かについて学ぶ	講義	栄養と健康の定義を理解し、その関係性を説明できる	(復習) 栄養と健康の概念についてまとめておく (予習) P9～P27を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
2週 /	●からだの仕組み(1) ヒトの体の構成単位、体の働きの調節について学ぶ	講義	ヒトの体の構成単位を知り、体の働きの調整について理解する	(復習) 体の恒常性についてまとめておく (予習) P27～P38を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
3週 /	●からだの仕組み(2) 消化と吸収、酵素の性質と代謝における酵素の働きについて学ぶ	講義	消化と吸収の仕組みと酵素の働きについて理解する	(復習) 消化と吸収の仕組みと酵素の働きについてまとめておく (予習) P39～P58を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
4週 /	●食事と栄養(1) 栄養と栄養素の違いについて知る 三大栄養素の種類と働きについて学ぶ	講義	栄養と栄養素の違いを理解する 三大栄養素の種類と働きを理解し、説明できる	(復習) 三大栄養素の種類と働きについてまとめておく (予習) P58～P65を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
5週 /	●食事と栄養(2) ミネラル・ビタミンの機能、水の働き、エネルギー消費について、学ぶ	講義	ミネラル・ビタミンの機能と水の働きを理解する エネルギー消費について理解する	(復習) ミネラル、ビタミンの機能、水の働き、エネルギー消費についてまとめておく (予習) P67～P99を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
6週 /	●食事と健康 栄養状態の判定、食事摂取基準・身体活動基準について学ぶ	講義 小テスト	栄養状態の判定、食事摂取基準・身体活動基準について理解し、活用できる。	(復習) 食事摂取基準・身体活動基準を使って自分の必要量を調べる。 (予習) P101～P112を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 実行力
7週 /	●健康づくりのための政策・指針 食生活の変化と健康状況、健康増進のための指針にはどのようなものがあるかを知る 食育について学ぶ	前回の小テストの解説 講義	健康づくりのための政策・指針にはどのようなものがあるかその内容を理解する 食育の重要性を理解する	(復習) 健康づくりのための政策・指針にどのようなものがあるかまとめておく (予習) P113～P122を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
8週 /	●健康とダイエット(1) 好ましいダイエット、好ましくないダイエット、ウエイトコントロールについて学ぶ	講義	正しいダイエットの方法について理解し、自分の食生活に活用できる。	(復習) 正しいダイエット方法についてまとめておく (予習) P122～P128を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	●健康とダイエット(2) 現代の食の問題について考える バランスの良い健康的な食事とは何かについて考える	講義	バランスのよい健康的な食事について説明できる	(復習) バランスのよい食事とは何かについてまとめ、自分の食生活を見直してみる (予習) P129~P132を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 創造力
10週 /	●ライフステージと栄養(1) 胎児期および妊娠・授乳期、成長期の栄養について学ぶ	講義と質疑応答 小テスト	胎児期および妊娠・授乳期、成長期の栄養の特徴について理解する	(復習) 離乳食についてとめておく (予習) P142~P148を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 実行力 発信力
11週 /	●ライフステージと栄養(2) 成人期、高齢期の栄養について学ぶ	前回の小テストの解説 講義と質疑応答	成人期、高齢期の栄養について理解する	(復習) 成人期、高齢期の栄養についてとめておく (予習) P149~P168を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
12週 /	●生活習慣病と栄養(1) 生活習慣病とそれに起因する疾患について学ぶ	講義と質疑応答	生活習慣病とは何か、その原因について理解する	(復習) 生活習慣病の種類についてとめておく (予習) P161~P161を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
13週 /	●生活習慣病と栄養(2) 生活習慣病の予防と食事療法について学ぶ	講義と質疑応答	生活習慣病の予防と食事療法について理解し、説明できる	(復習) 生活習慣病の予防と食事療法についてとめておく (予習) P169~P177を読む	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
14週 /	●免疫と栄養 免疫の基本的な仕組みと食物アレルギーについて学ぶ	講義と質疑応答	食物アレルギーについて正しく理解する	(復習) 免疫の基本的な仕組みと食物アレルギーについてとめておく (予習) P177~P182を読む 小テストの勉強	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力
15週 /	まとめ 栄養と健康について考える	講義 質疑応答 小テスト及び解説	授業を通して「栄養と健康」について自分のかわりを考えて意見が言える	(復習) 授業全体を振り返り、理解出来ていないところを調べ、期末試験の準備をする	180	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力